

GRAPHENE™

INSIDE THE FUTURE



※商標登録申請済

「グラフェン・インサイドザ フューチャー」

「熱伝導性」に優れた 炭素由来繊維の暖かさ。
「静電防止性」「軽量」も兼ね備えた秀逸素材。

遠赤外線保温効果が認められ、
ダウン・中綿ウェアの側地やコンプレッションインナー素材に効果的です。

「フィラメント」と「スパン」で展開しています

※少量のGRAPHENE混率で最大の効果を発揮



「フィラメント（長繊維）の場合」
ポリエステルフィラメント展開
0.5% ~ 1%のGraphene 混率で効果を発揮
（※ナイロンフィラメントに関しては開発継続中）

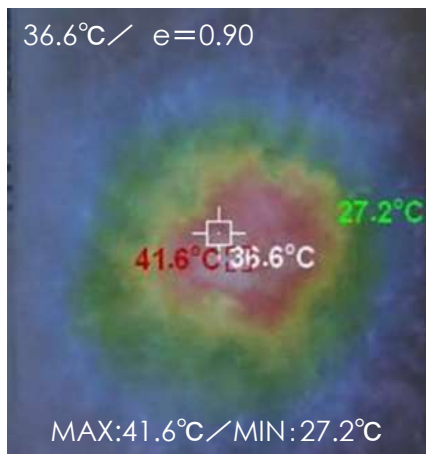
「スパン（短繊維）の場合」
ポリエステル短繊維ステイプルファイバー展開

「ファイバーダウンの場合」
0.2%のGraphene 混率で効果を発揮

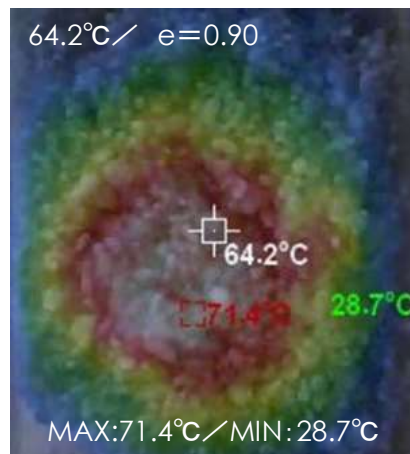
サーモグラフィーによる遠赤外線蓄熱データ

赤外線照射1分後の画像

【左】 比較対象
ダウン90% フェザー10%



【右】 GRAPHENE
INSIDE THE FUTURE
グラフェンポリエステル50% ポリエステル50%



右のGRAPHENEを使用したもののほうが、高い蓄熱効果があることがわかる

「GRAPHENE INSIDE THE FUTURE」はイタリアTechNow社による開発・登録商標です。
丸紅(株)及び丸紅ファッションリンク(株)は日本とアジアにおける独占販売権を取得しています。